

アウクスブルク滞在記

春田 実乃里

はじめに

今回、ドイツ・アウクスブルクに9月11日～17日の間滞在し、貴重な経験をさせていただきました。私にとっては初めての海外滞在だったこともあり不安もあったのですが、とても楽しい日々を過ごすことができました。

1日目

ミュンヘン空港に到着したときは、ついにドイツに来た、とワクワクしてとても嬉しかったのを覚えています。長旅の疲れと戦いながらも表敬訪問や民族衣装試着などを行い、夕方には待ちに待ったホストファミリーとの対面式がありました。最初は少し恥ずかしく、緊張していましたが、ホストファミリーの皆さんが私を優しく迎え入れてくださったので、リラックスできました。長いフライトのあとだからきっと疲れているでしょう？と気遣ってくださったのがとても嬉しかったです。

2日目

この日はノイシュヴァンシュタイン城の視察に行きました。このお城は、視察先の中で私が最も楽しみにしていた場所の1つでした。生まれて初めて馬車に乗ってお城まで行き、内部を見学しました。お城の中はとても綺麗で、豪華で、まさに夢のような空間でした。また、そのあと休憩中にアップルパイを食べに行ったのですが、今まで食べたアップルパイの中で一番、というくらい美味しかったです。



3日目

3日目は小学校と保育園を視察しました。小学校では、少しですが子どもたちと交流することもでき、楽しい時間となりました。また、日本の教育制度とは違い、ドイツでは小学校4年生が終わると成績によって3つのコースに分かれ、それで大学に行けるかどうかまである程度決まってしまうと聞いて驚きました。

また、夜には各ホストファミリーと私たちゲスト、昨年のアウクスブルク市使節団の団員、現地に住んでいる日本人の方などが集まってみんなで Zwetschgendatschi というお菓子を作るパーティーがありました。多くの人とお話をして、とても良い経験になりました。

4日目

この日は盛りだくさんの一日でした。アウクスブルク大学の視察に行ったのですが、日本の大学、自分が通っている大学とは図書館、食堂、キャンパスの雰囲気などが全然違ってとてもおもしろかったです。ドイツに留学してみたいと思うように

もなりました。

そして、夕方から夜にかけて送別会がありました。アウクスブルクに行くまでの10回にわたる研修と、その他休日に団員たちで集まってみんなで完成させた、尼崎市の魅力を紹介する動画を見せて、また福笑いも体験してもらいました。皆さんが楽しんでくださって、頑張って準備してきて良かったと思いました。美味しい料理や、アウクスブルク市使節団の出し物などもあり、とても楽しい送別会でした。送別会終了後にもホストシスターたちと少し出かけたりもして、充実した1日になりました。

5日目

5日目はホストファミリーとの一日でした。2日目のお昼に食べた白いソーセージがすごく気に入った、と私が言ったことをホストマザーが覚えていてくださって、朝食に白いソーセージを出してくれました。とても美味しかったですし、思いやりが嬉しかったです。



お昼からはミュンヘンにあるニンフェンブルク宮殿に行き、見学しました。2日目に訪れたノイシュヴァンシュタイン城とはまた違った雰囲気、見どころがたくさんあ

りました。

夕方にはミュンヘンの街でショッピングに行きました。ここでホストファミリーからのサプライズで、民族衣装のDirndl（ディアンドル）を買っていただきました。まさか民族衣装をいただけるなんて思ってもみなかったのも、とても驚きましたし、良い思い出になりました。夜にホストシスターのLauraと日本映画の鑑賞もして、最高の一日となりました。



6日目

この日の視察先で特に印象に残っているのは、プッペンキステ（人形劇団）です。猫などの動物をモチーフにしたものから、人々をモチーフとした表情豊かなものまで多くの種類の人形が展示されており、見学時間が全然足りないと思うほど楽しめました。家に帰ってからは、5日目に買ったDirndlを着て、ホストシスターにも彼女のDirndlを着てもらって庭で写真を撮りました。ホストマザーやホストファザーとも撮ってもらって、その時の写真は大切な宝物になりました。

7日目

ついに最後の日が来てしまった、という

感じでした。ホストファミリーやアウクスブルクの皆さんとお別れするのはすごく寂しかったですが、感謝の気持ちを伝え、ホストシスターと再会を誓い、帰国の途につきました。

おわりに

今回のアウクスブルク滞在では、さまざまな施設への視察やホストファミリーとの交流などを通して、とても貴重な経験をさせていただきました。アウクスブルクでは現地の方々が温かく迎え入れてくださり、親切なおもてなしをしてくださったおかげで、初めての海外滞在はかけがえのない思い出となりました。今回たくさんの方をさせていただいたので、来年アウクスブルクからの使節団が尼崎を訪れてくる際には、団員の皆さんが楽しく過ごせるように、そして今回の恩返しができるようにしていきたいと思います。